



▲整備が進む成合南地区の様子（令和4年12月撮影）

に向けた具体的な検討を強く要望するとともに、事業費の精査、同時施工による相乗効果や、鉄道高架化による広域的なメリットの検証など、関係者と共に検討を深めたいと考えている、との報告がありました。

### 新名神・ 交通体系等対策 特別委員会

新名神高速道路の整備促進について、令和4年2月にNEXCO西日本が、八幡京田辺

―高槻間の開通時期を令和9年度へ延期すると発表し、との報告がありました。

また、新名神高速道路の高架下利活用のゾーニング案は、新名神高速道路から国道171号までの区間が、集い・憩いゾーンとして広場や公園など、国道171号から淀川までの区間は、スポーツゾーンとして多目的グラウンド、スケートボードパーク、管理棟を想定している、との報

告があり、委員から、本市初となるスケートボードパークが整備されることに期待を寄せており、高架下利活用に当該施設を想定した理由について質問がありました。

次に、高槻インターチェンジエリアのまちづくりについて、高槻市成合南土地区画整理組合は、これまで公共施設の整備や宅地造成に関する工事を進めており、間もなく完了する予定で、令和5年3月にまちびらきが実施される予定である。また、令和5年度には、換地計画の策定、換地処分を行い、組合を解散する予定としている、との報告がありました。

### 地方分権推進 特別委員会

地方分権改革の推進に向けた取組について、令和4

年5月に成立した第12次地方分権一括法での法改正等により本市に影響のある事項で、難病の患者に対する医療等に関する法律及び児童福祉法の改正によって、難病の患者等に交付する医療受給者証について、指定医療機関の包括的な記載を可能とすることに伴い、支給認定の変更認定を行う場合の医療受給者証の提出の義務づけを廃止するもので、本市の対応状況として、小児慢性特定疾病の医療受給者証において、指定医療機関の包括的記載を可能とする方向で検討中であり、必要に応じて対象者や関係医療機関への周知を行っていくなどの報告がありました。



▲広域行政推進に関し、島本町との消防通信指令業務の共同運用に向けて取り組んでいる市消防本部

次に、広域行政推進に係る諸課題について、旅券発給事務や、し尿処理、公立図書館広域利用における広域連携の実施状況について、令和3年度の取り組み状況等の報告があり、委員から島本町との間での広域行政に関する勉強会の開催状況について質問がありました。